

## 平成 29 年 第 2 回定例道議会報告

北海道議会議員 北 口 雄 幸

- 【所属会派】** 民進党・道民連合議員会
- 【会派役員】** 幹事長
- 【所属委員会】** 水産林務委員会理事、新幹線・総合交通体系対策特別委員会
- 【党活動】** 民進党北海道第 6 区総支部副代表、土別ブロック支部代表
- 【議会活動】** 林活議連事務局長、農政議連副会長、がん対策議員の会幹事長ほか
- 【日 程】** 平成 29 年 6 月 20 日（火）～7 月 7 日（金）
- 【一般質問】** 第 2 回定例道議会は、6 月 20 日（火）に開会、道補正予算、「地方財政の充実・強化を求める意見書」、「義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書」などを可決し、7 月 7 日（金）に閉会した。
- 会派の代表格質問には、沖田清志議員（苫小牧市）が立ち、知事の政治姿勢、J R 北海道や空港運営の民間委託等の公共交通対策、行財政運営、医療・福祉課題、エネルギー政策、経済雇用施策、一次産業振興策などについて質疑した。
- また、一般質問には小岩均議員（北広島市）、畠山みのり議員（札幌市南区）、広田まゆみ議員（札幌市白石区）、三津丈夫議員（帯広市）の 4 名が登壇し、当面する道政課題、地域課題について道の取り組みを質した。
- 【主な審議経過】** 第 2 回定例会では、J R 北海道などの公共交通ネットワーク、安倍政権の施策である E U との経済連携協定や I R、民泊、一次産業振興策等が地域や道民に及ぼす影響などを論議した。いずれの課題も時間的な余裕がないにもかかわらず、知事答弁は、国や外部有識者に判断を任せる趣旨の主体性も緊張感もないもので終始した。
- J R 北海道の路線問題については、国も道も責任ある対処を示さない中で、地域での議論は進んでいない。知事は、「鉄道網を含めた公共交通ネットワークのあり方について地域と共に議論を深める」などと答弁したが、道の具体的対応、国に責任ある対処を求める姿勢などは示されなかった。
- E U との経済連携協定は、安倍政権が動きを急加速させ、「大枠合意」なる異常な手法で決着させたもの。チーズやワイン、豚肉をはじめとして、本道の農林漁業に大きな打撃が懸念されるが、政府は交渉内容を一切明らかにしないばかりか、影響の試算も行わず、国会での議論も、地域での意見を聞くこともなかった。道議会では、6 月 28 日に「E U との経済連携協定に関する意見書」を議決、国境措置の確保や情報提供を求めたが、国の動きは止まらず、7 月 7 日には我が会派からの働きかけにより「E U との経済連携協定に関する万全の対策とその確実な実行を求める意見書」を議決する異例の対応となった。この意見書では、道民や農林漁業者の不安や懸念の解消などを求めた。
- しかし、T P P の破たん後、それに変わる「成果」として取り込まれた交渉内容は、譲歩に譲歩を重ね、本道を中心とする農林漁業への打撃が必至な内容だ。さらに、この妥協によって、T P P 枠内のオーストラリアやニュージーランド等からの農畜産物の条件再検討の動きが予想され、今後、想定されるアメリカとの二国間交渉で一方的に攻め込まれることが懸念される。
- 「既得権益の打破」、「岩盤規制をうがっ」、「農業の成長産業化」等々の言葉ばかりがおどりと、条件不利を克服してきた北海道の産業がまるで悪役のように扱われる状況

だ。ところが、知事はこうしたことに明確な異議を申し述べていない。

地域で暮らしていくことが、ますます困難になりかねない状況であり、今後も積極的な議論、提言を重ねていく。

補正予算は、一般会計 70 億 4,800 万円、特別会計 8 億 9,100 万円。これで 29 年度道予算の規模は、一般会計 2 兆 7,605 億円、特別会計 6,488 億円、合計 3 兆 4,093 億円となった。

### 【平成 29 年度第 2 回定例会補正予算】

単位：千円

	一般会計	特別会計	合計
当初予算額	2,753,402,195	647,952,358	3,401,354,553
補正予算額	7,048,525	890,888	7,939,413
今回議決予算額	2,760,450,720	648,843,246	3,409,293,966

### 【採択された決議・意見書】（◎は政審発議、○は委員会発議）

- ◎EUとの経済連携協定に関する意見書
- ◎EUとの経済連携協定に関する万全の対策とその確実な実行を求める意見書
- ◎地方財政の充実・強化を求める意見書
- ◎平成 29 年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
- ◎雪崩等による山岳遭難者救助対策の推進を求める意見書
- ◎安全・安心の医療・介護の実現と労働環境の改善に関する意見書
- ◎朝鮮民主主義人民共和国のミサイル発射に関する意見書
- 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- 義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書
- 私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書
- 道路の整備に関する意見書

### 【当面する課題と会派の対応】

#### 1. 30 期後期の会派体制について

30 期後期の会派役員体制、各委員会等の構成を、以下のように決定した。

#### 北海道議会 民進党・道民連合議員会 第 30 期後期 役員構成

- |            |       |          |
|------------|-------|----------|
| ▽ 議長       | 高橋 亨  | (函館市)    |
| ▽ 副議長      | 橋本 豊行 | (釧路市)    |
| ▽ 同        | 広田まゆみ | (札幌市白石区) |
| ▽ 幹事長      | 北口 雄幸 | (上川地域)   |
| ▽ 副幹事長     | 笹田 浩  | (渡島地域)   |
| ▽ 同        | 松山 丈史 | (札幌市豊平区) |
| ▽ 同        | 菅原 和忠 | (札幌市厚別区) |
| ▽ 議会対策委員長  | 稲村 久男 | (空知地域)   |
| ▽ 政策審議会長   | 梶谷 大志 | (札幌市清田区) |
| ▽ 政審筆頭副会長  | 沖田 清志 | (苫小牧市)   |
| ▼ 道議会副議長   | 勝部 賢志 | (江別市)    |
| ▼ 道監査委員    | 須田 靖子 | (札幌市手稲区) |
| ▼ 民進党道連幹事長 | 市橋 修治 | (後志地域)   |

**北海道議会 民進党・道民連合議員会 第 30 期後期 委員会構成**

(◎=委員長 ○=副委員長 ▼=理事・複数の場合は▼=筆頭理事)

**<常任委員会>**

**総務委員会**

○沖田 清志      ▼藤川 雅司      市橋 修治

**総合政策委員会**

▼菅原 和忠      三井あき子      小林 郁子

**環境生活委員会**

▼広田まゆみ      平出 陽子      道下 大樹

**保健福祉委員会**

◎稲村 久男      ▼畠山みのり      須田 靖子

**経済委員会**

◎橋本 豊行      ▼中川 浩利      星野 高志

**農政委員会**

○笹田 浩      ▼池端 英昭      勝部 賢志

**水産林務委員会**

▼北口 雄幸      三津 丈夫      高橋 亨

**建設委員会**

▼小岩 均      梶谷 大志

**文教委員会**

○松山 丈史      ▼川澄宗之介      佐々木恵美子

**<特別委員会>**

**産炭地域振興・エネルギー問題調査委員会**

▼市橋 修治      ▼藤川 雅司      星野 高志      橋本 豊行

**北方領土対策委員会**

○池端 英昭      ▼高橋 亨      ▼沖田 清志      三津 丈夫

**新幹線・総合交通体系対策委員会**

▼笹田 浩      ▼菅原 和忠      北口 雄幸      道下 大樹      川澄宗之介

**人口減少問題・地方分権改革等推進調査委員会**

▼小林 郁子      ▼畠山みのり      佐々木恵美子      稲村 久男

**少子・高齢社会対策委員会**

◎広田まゆみ      ▼須田 靖子      ▼小岩 均      平出 陽子

**食と観光対策委員会**

◎梶谷 大志      ▼松山 丈史      ▼中川 浩利      三井あき子

**<議会運営委員会>**

○稲村 久男      ▼笹田 浩      小岩 均

**北海道議会 民進党・道民連合議員会 第 30 期後期 政策審議会**

▼ 会 長      梶谷 大志

▼ 副 会 長      沖田 清志

▼ 委 員      池端 英昭      川澄宗之介      菅原 和忠      中川 浩利

畠山みのり      藤川 雅司

**【広報等】**

\* 道政報告「ゆうこう便り」の発行      2017 年 7 月（夏号）55 号

\* ホームページの開設      2007 年 7 月開設、ブログは毎日更新中      <http://y-kitaguchi.net/>

\* FaceBook でも情報発信中      <https://www.facebook.com/profile.php?id=100005834470895>

「北口ゆうこう」奮闘日記 →

